



# A B C

～あたりまえのことを ばかにせずに ちゃんとやる～

恵那市立明智中学校

1年A組学級通信 No. 7

令和2年9月16日(水)

担任：三浦 綾華

## ～奥矢作研修を振り返って 見えてきた成果と課題～

先週、奥矢作研修に行ってきました。帰りのバスでの様子や学校に帰ってきたときの楽しそうな様子から、楽しい2日間を過ごすことができたのだということが分かり、とても嬉しく思いました。しかし、「楽しかった！」だけで終わった研修ではありません。みなさんの振り返りから、この研修を通してA組が得たもの、今後の課題が明らかになりました。

<p>&lt;A組の財産&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間意識の向上</li> <li>・任された役割をやりきる</li> <li>・お世話になった方へのあいさつ</li> <li>・活動を楽しむ、みんなに協力する</li> <li>・盛り上がる時と真剣な時のきりかえ</li> </ul>	<p>&lt;A組の課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動の時の行動が遅い時がある</li> <li>・掃除などやるべきことを把握して、自分で考えて動く</li> <li>・きりかえはできるが、すぐにだらけてしまう時がある</li> </ul>
---	--

私は、奥矢作研修で、呼びかけをしたり、大きな声であいさつをしたりすることができました。でも、早く行動するのは難しいことではないのに、できませんでした。なので、3分前学習よりも前に席に座って、早く授業が始まるように呼びかけをしていきたいです。(奥矢作研修振り返りより)

2日目の時間行動ではみんなが意識できていたし、楽しむ時は楽しむ、話を聞くときは聞くというきりかえ＝けじめができていたのでよかった。しかし、話をしている人の方を見ずに下を見たり、居眠りをしたりしている人が何人かいた。(自分もそのうちの一人) (奥矢作研修振り返りより)

これは、奥矢作研修スローガンである【「時間行動」と「きりかえ」が当たり前に行えるようにしよう】を意識できた結果だと思います。時間を守る、活動と活動の間をきりかえる、どの活動にも一生懸命に取り組む…当たり前のように感じるかもしれませんが、これはみなさんが積み重ねてきた日常生活があったからこそできたことです。日常生活の大切さを実感できた研修となりました。

一方で、A組にはまだまだ課題もあります。100%全てができているかというと、そうではない場面も見られます。「ちょっとくらいはいいや。」という甘えが所々で見られました。それが課題に表れています。全員が同じ意識で向かっていかなければならないと実感したことも、奥矢作研修で得られた学びの一つだったと思います。

奥矢作研修も終わり、これから体育大会へとつながっていきます。体育大会の取り組みでは、3分前着席やハンカチ、爪切りチェック、提出物など、日常の力が大きく影響します。今の自分の様子はどうでしょうか。まだ、意識の甘い子がいるように感じられます。その意識は得点として現れます。行事をその場限りで終わらせず、次の日常に線をつなげるために、A組の財産はそのままに、日常生活を大切にして、勝ちにこだわって同じ意識で取り組める学級でありたいです。

林業体験



魚つかみ



クラフト体験



防災キャンプ



キャンプファイヤー

